

～ 電線についての中高生意識調査 ～

日本電線工業会・ネットリサーチのDIMSDRIVE 共同調査

一般社団法人 日本電線工業会

一般社団法人 日本電線工業会 (www.jcma2.jp) はネットリサーチのDIMSDRIVEと共同でLINEリサーチで中高生に向けた「電線についての意識調査」を行いました。

必要不可欠・繋がるモノだけれどよく知らない「電線」

- 知っている会社がある産業 1 位は自動車産業。電線業界は 2 割の認知。
- 重要なインフラ産業 1 位は「インターネット」79.3%。「電線」は58.3%で 7 位。
- 電線から連想することは・・・「感電」49.7%。
「必要不可欠」・「繋がる」と連想する中高生は3人に1人。
- 電線といえば「電柱」・・・69.1%。電線から連想するモノ。
- 電線のイメージ色は？・・・黒！中高生の 6 割が回答。
- 電線の役割は「電気を送る」9 割。
- 電線は何から造られている？・・・断トツ 1 位は「銅」70.9%。
- 日本の電線製造会社は世界50カ国くらいに工場を持っている・・・正解率は 2 割
- 電線が製造され始めた時期・・・半数が「わからない」。正解の「明治時代」は26.0%。

※調査は2017年10月20日～10月23日にかけて実施し、全国の中高生392人から回答を得ました。

知っている会社がある産業 1位は自動車産業。電線業界は2割の認知。

■知っている会社のある産業は？

中高生に、「知っている会社がある日本のモノづくり産業」を尋ねた。

「自動車」の90.1%が1位であった。次いで「食品」77.3%、「医薬品」67.9%、「清涼飲料」66.8%と続く。

「電線」は21.9%であり、選択肢にあげた11産業中、10番目という結果。中高生にとって「電線」は、あまり身近な存在ではないようだ。

<男女別>

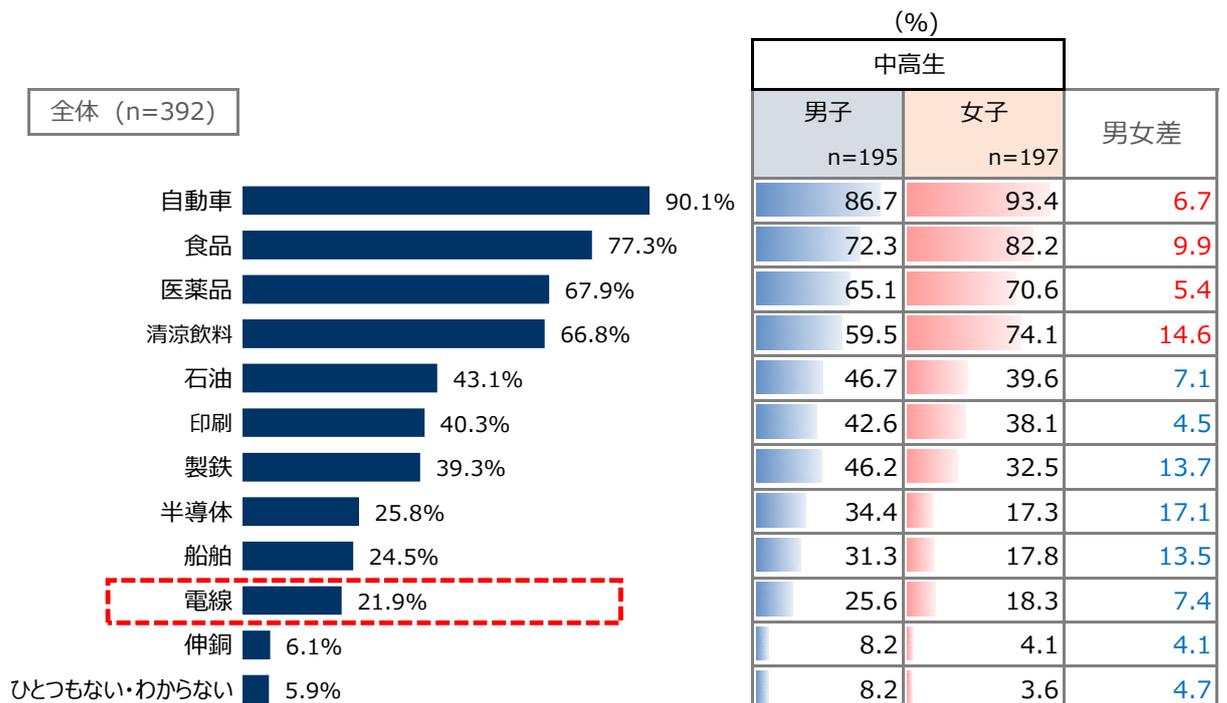
男女別に見てみると、上位4産業は、女子の割合が高かった。とくに「清涼飲料」は男女差が14.6ptと、差が大きかった。

「電線製造の会社名」は男子が25.6%、女子が18.3%と、女子よりも男子の認知度が高い。

回答者： 全員

n=392

Q1.日本にはたくさんのモノづくり産業があります。次の中で、あなたが知っている会社がある産業はどれですか？（複数回答）



男女差青字・・・男性の方が数値が高い

男女差赤字・・・女性の方が数値が高い

重要なインフラ産業 1位は「インターネット」79.3%。「電線」は58.3%で7位。

■ 人々の生活をささえる重要な産業は？

人々の生活をささえる重要な産業は何かを、選択肢を用意して尋ねた。

1位は「インターネット」79.3%。次いで「病院」76.0%、「発電所」71.4%、「携帯電話」68.4%と続いた。

「インターネット」が「病院」や「発電所」をおさえてトップという結果。

「電線」は14産業中、第7位で58.2%となっているが、これは「自動車」と並ぶ数値である。

「電線」は人々の生活を支えている重要な産業の一つ、という認識は中高生に持たれているといえる。

<男女別>

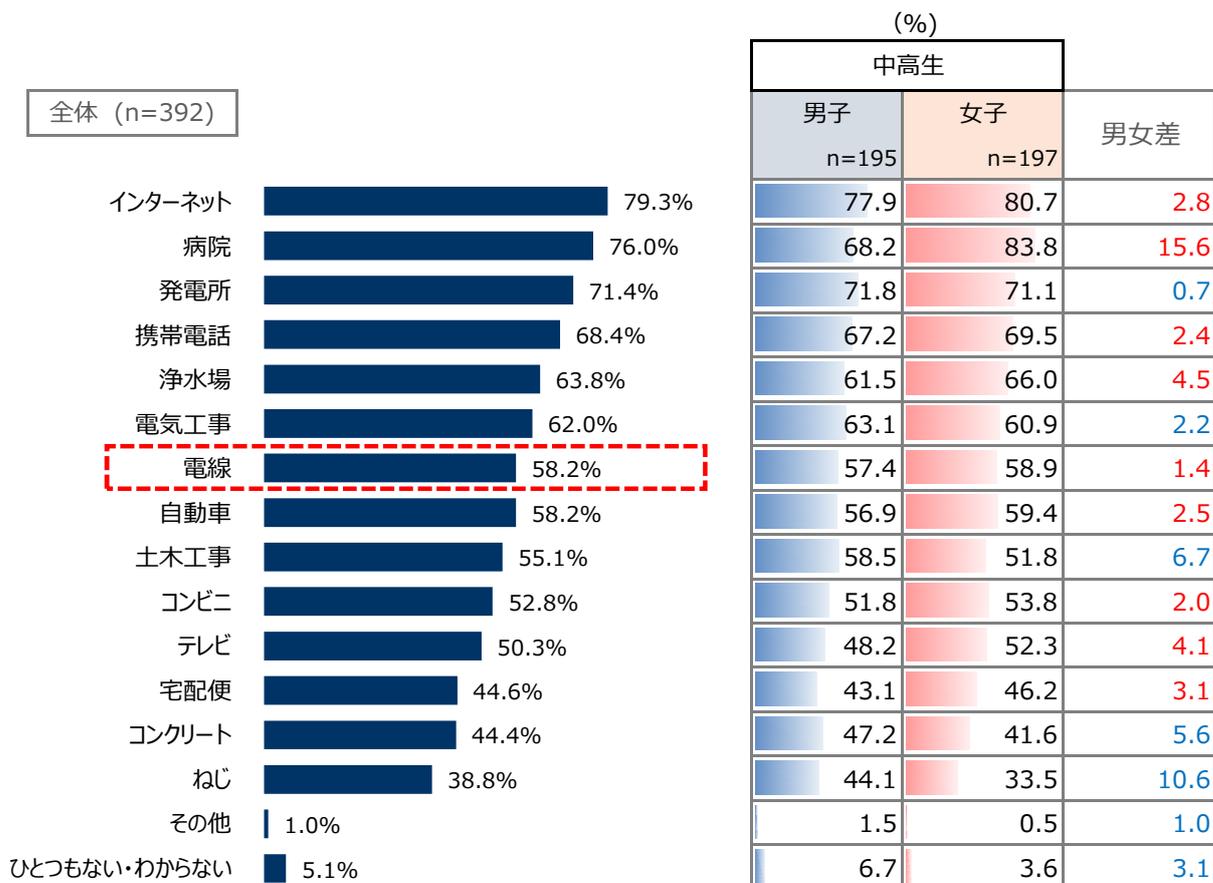
他の産業に比べて男女差が大きかったのは「病院」で、男子よりも女子が15.6pt上回った。

「電線」が生活を支える重要な産業という認識に男女差はほぼみられない。

回答者： 全員

n=392

Q2.人々の生活をささえる重要な産業は、なんだと思いますか？（複数回答）



男女差青字・・・男性の方が数値が高い

男女差赤字・・・女性の方が数値が高い

電線から連想することば・・・「感電」49.7%。「必要不可欠」と考える人は3人に1人

■「電線」からどんな「ことば」を連想する？

「電線」から連想することばを尋ねた。

「感電」ということばが、ほぼ半数の49.7%に連想されており、最も高い。次いで30.6%の人が「必要不可欠」・「繋がる」と連想し、「直流・交流」26.8%、「技術力」23.5%、「電線地中化」21.9%と続いた。

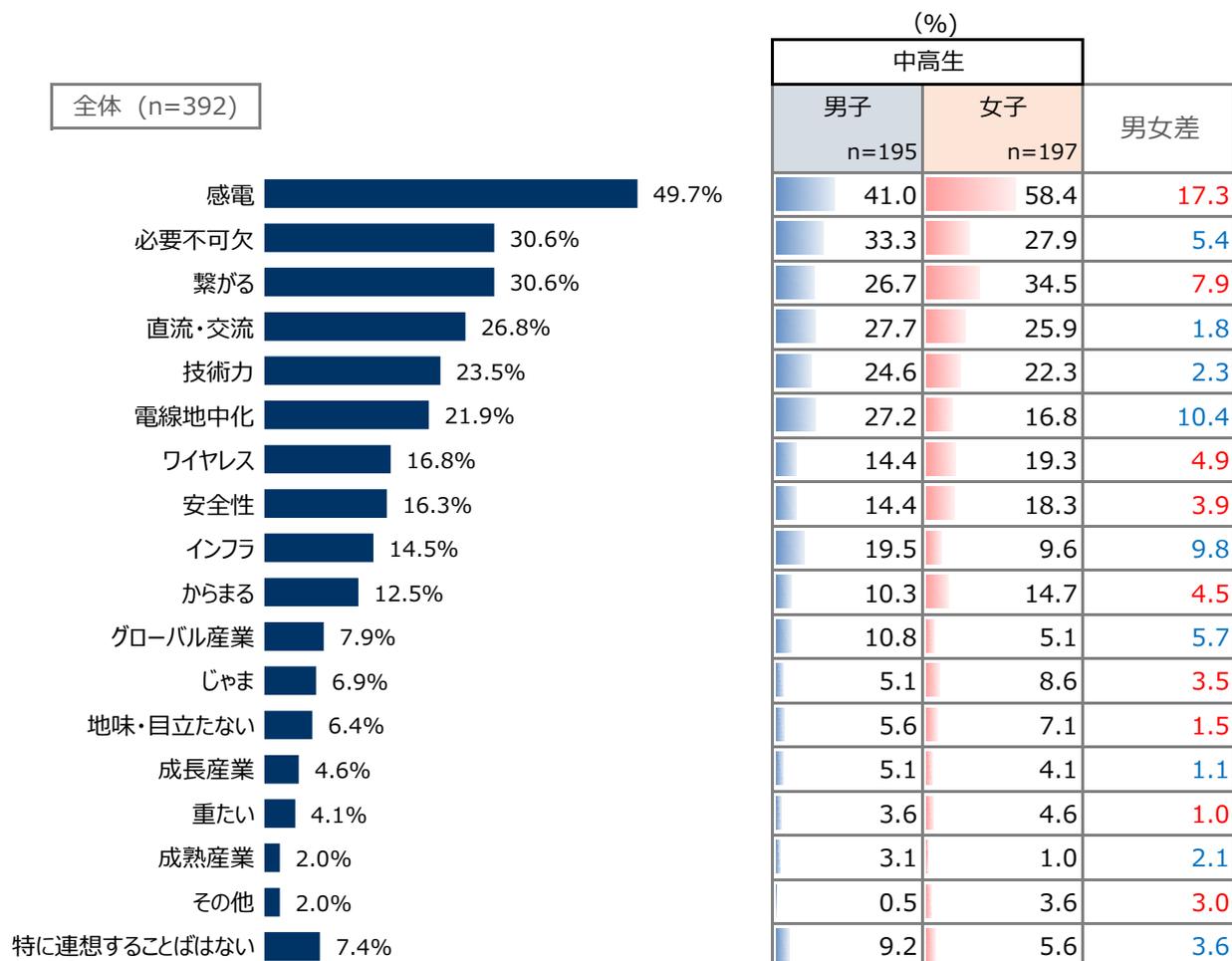
<男女別>

男子が女子を上回ったのは差が大きい順に、「電線地中化」（10.4pt差）、「インフラ」（9.8pt差）。
対して、女子が男子を上回ったのは、「感電」（17.3pt差）、「繋がる」（7.9pt差）など。

回答者： 全員

n=392

Q3.「電線」からどんな「ことば」を連想しますか？ 連想する「ことば」を教えてください。（複数回答）



男女差青字・・・男性の方が数値が高い

男女差赤字・・・女性の方が数値が高い

電線といえば「電柱」・・・69.1%。電線から連想するモノ。

■「電線」と聞いて、連想するモノは？

「電線」と聞いて、連想するモノについて尋ねた。

「電柱」が69.1%と7割に迫り、1位である。次いで「送電線」46.2%、「変電所」34.4%、「鉄塔」30.4%、「電車」26.8%と続いた。

身近な製品に電線が使われていること（最高の家電製品で24.0%）、使われているモノ・場所を直接目にする機会が少ない用途（船は1.3%）に対する認知度は低い結果となっている。中高生が知り得る「電線」は、電線地中化など報道で取り上げられることが多い電柱や送電線に関連するモノとなっているようだ。

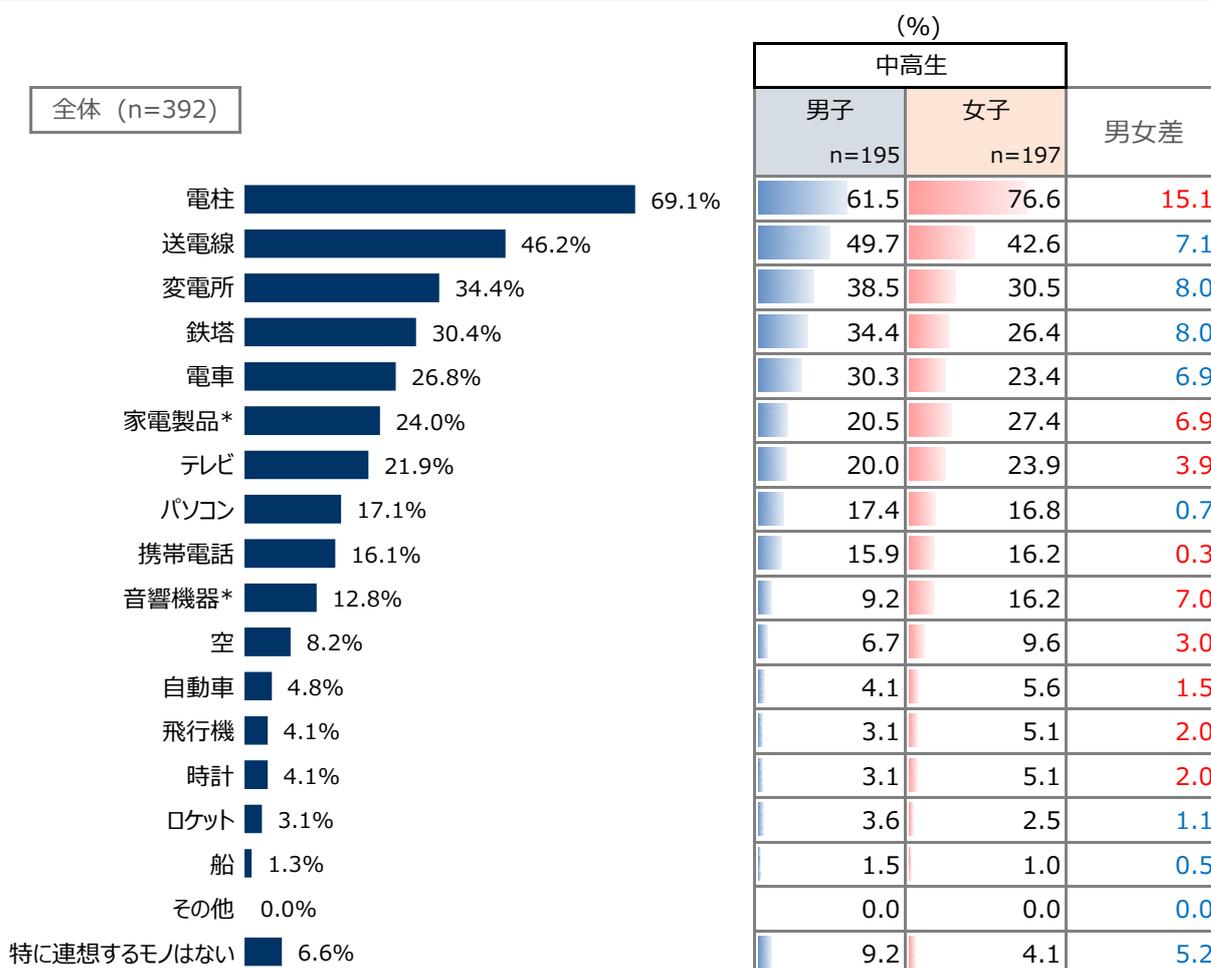
<男女別>

男女差が大きかったのは「電柱」で、女子が男子を15.1pt上回った。

回答者： 全員

n=392

Q4.「電線」と聞いて、どんな「モノ」を連想しますか？（複数回答）



男女差青字・・・男性の方が数値が高い

男女差赤字・・・女性の方が数値が高い

*家電製品 = 家電製品（アイロン・掃除機・炊飯器・扇風機）と表記

*音響機器 = 音響機器（ステレオ・携帯プレイヤー）と表記

電線のイメージ色は？・・・黒！中高生の6割が回答。

■「電線」のイメージ色は？

「電線」と聞いて思い浮かぶ色を尋ねた。

最も多かったのは「黒（ブラック）」59.9%。次いで「灰色（グレー）」38.5%、「銀色（シルバー）」15.8%、「黄（イエロー）」13.0%であった。

被覆されていない高圧送電線の色である銀色（シルバー）と回答した中高生は5人に1人もおらず、多くの中高生は、市街地や室内で見られる電線をイメージしている様子がうかがえる。

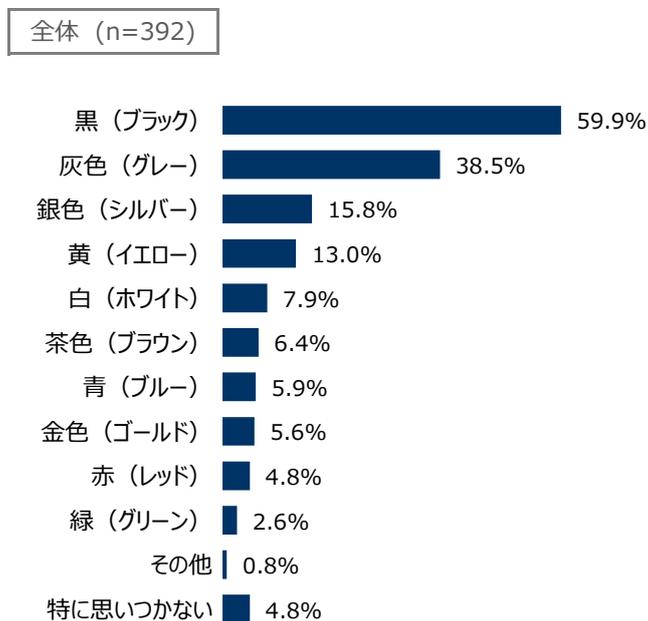
<男女別>

男女差が大きかったのは「灰色（グレー）」と「銀色（シルバー）」で、女子が男子を10～16ptほど上回った。

回答者：全員

n=392

Q5.「電線」と聞いて、何色が思い浮かびますか？（複数回答）



(%)

| 中高生 | | 男女差 |
|-------------|-------------|------|
| 男子 n=195 | 女子 n=197 | |
| 55.9 | 64.0 | 8.1 |
| 30.3 | 46.7 | 16.4 |
| 10.8 | 20.8 | 10.0 |
| 14.4 | 11.7 | 2.7 |
| 8.7 | 7.1 | 1.6 |
| 7.2 | 5.6 | 1.6 |
| 4.6 | 7.1 | 2.5 |
| 4.6 | 6.6 | 2.0 |
| 2.6 | 7.1 | 4.5 |
| 0.5 | 4.6 | 4.1 |
| 1.0 | 0.5 | 0.5 |
| 8.7 | 1.0 | 7.7 |

男女差青字・・・男性の方が数値が高い

男女差赤字・・・女性の方が数値が高い

電線の役割は「電気を送る」9割。

■「電線の役割」知ってる？

「電気を送る」が92.3%と9割を超えており、断トツであった。

「音声を伝える」30.4%、「データを送る」28.3%、「ラジオの電波を届ける」26.5%の順。

電線が送電以外の用途で現代社会を支えていることに対する認知度は低いようだ。

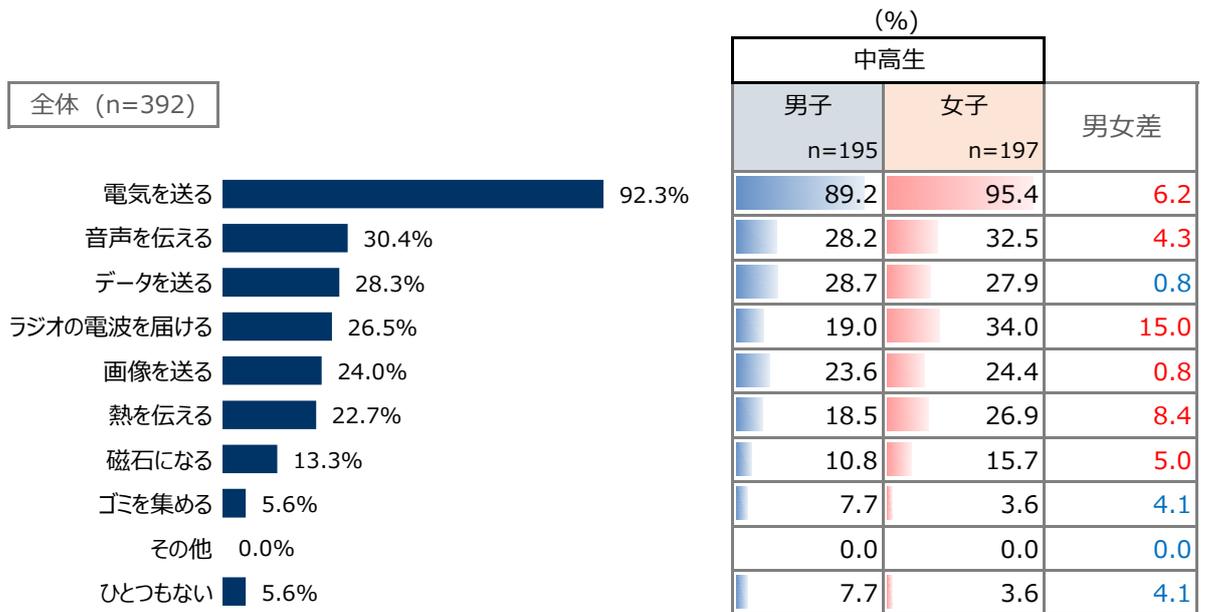
<男女別>

男女差が大きかったのは「ラジオの電波を届ける」（15.0pt差）で、女子が男子を上回った。

回答者： 全員

n=392

Q6.「電線の役割」を知っていますか？知っているものを選んでください。（複数回答）



男女差青字・・・男性の方が数値が高い

男女差赤字・・・女性の方が数値が高い

電線は何から造られている？・・・断トツ1位は「銅」70.9%。

■「電線」は何から造られている？

「電線」に入っていると思う材料を尋ねた。

「銅」が70.9%と7割に達し、1位であった。次いで「アルミニウム」37.2%、「鉄」27.8%、「ゴム」21.4%と続いた。

メタル電線の原料は高い認知を得た一方で、光ファイバーの原料となる「石英」の認知度は低い結果となった。中高生のおよそ8割が重要なインフラと考えるインターネットや携帯電話の通信で使われる光ファイバーが「電線」と認識されていない状況が推察される結果となった。

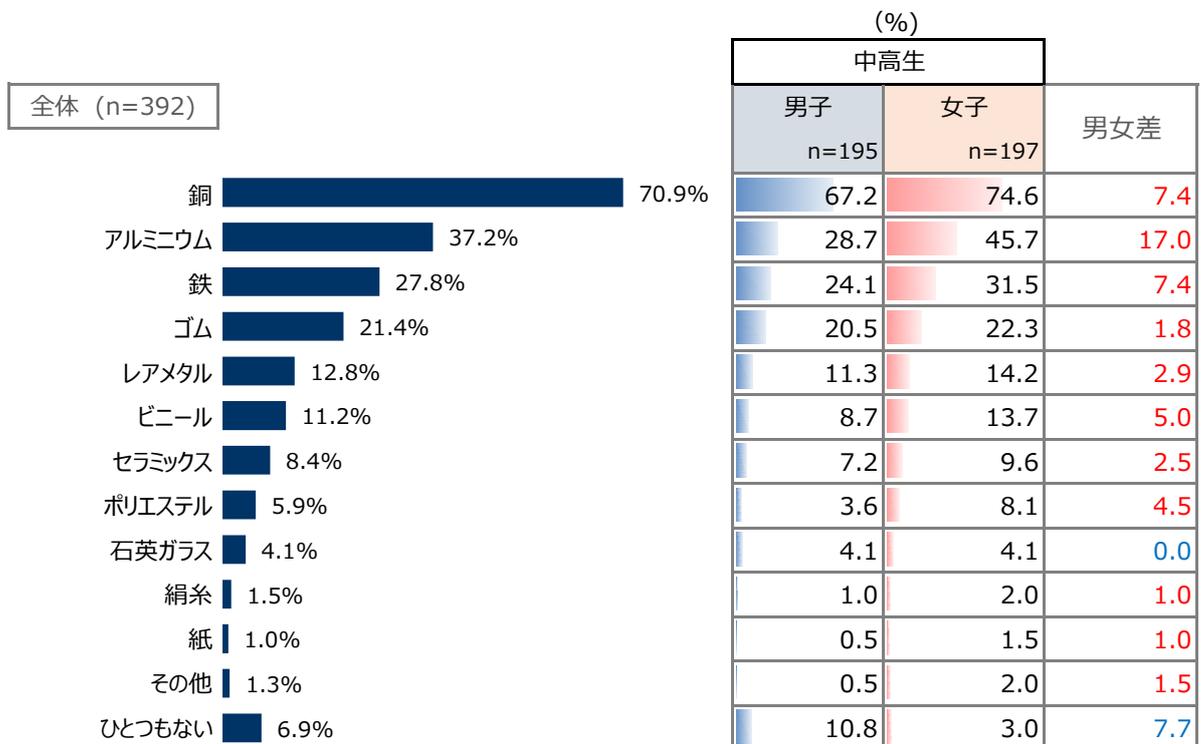
<男女別>

男女別では女子の方が全般的に高く、最も男女差の大きい「アルミニウム」は、男子28.7%に対し、女子45.7%と17.0pt差であった。

回答者： 全員

n=392

Q7.「電線」は何から造られているでしょうか？入っていると思う材料を選んでください。（複数回答）



男女差青字・・・男性の方が数値が高い

男女差赤字・・・女性の方が数値が高い

日本の電線製造会社は世界50カ国くらいに工場を持っている・・・正解率は2割

■日本の電線製造会社が世界の何カ国に製造工場を持っている？

「わからない」が55.6%と半数を超えた。

「世界10カ国くらい」は10.2%、「世界50カ国くらい」は21.9%、「世界100カ国くらい」は11.2%であった。

日本の電線製造業が海外に製造拠点をもちグローバルに活躍する産業の一つであることは中高生にあまり認知されていない。

※正解 = 世界50カ国くらい（2017年8月現在：一般社団法人 日本電線工業会調べ）

<男女別>

「世界50カ国くらい」は男子23.1%、女子20.8%と、2割程度が正解だった。

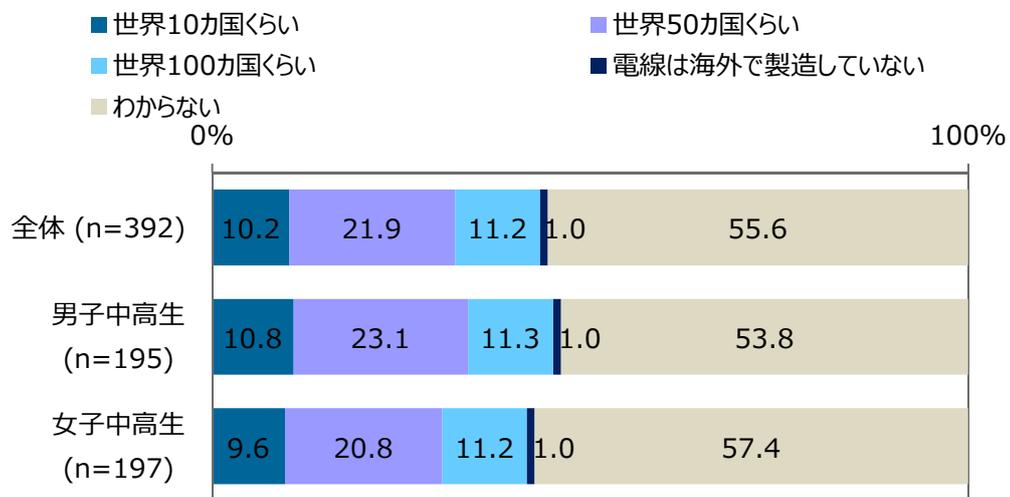
回答者：全員

n=392

Q8.日本の電線製造会社が世界の何カ国に製造工場を持っているか知っていますか？

※知っている方は国数を選んでください。（単一回答）

【参考情報】現在、日本の電線製造会社は約300社あります



電線が製造され始めた時期・・・半数が「わからない」。正解の「明治時代」は26.0%。

■「電線」が製造され始めたのはいつから？

前問の電線製造会社が世界の何か国に進出しているかと同様に、半数超が「わからない」（53.3%）と回答している。「明治時代」26.0%、「大正時代」10.7%、「昭和時代」5.1%、「江戸時代」4.8%。

政府が推進する殖産興業の名のもとに、日本国内で実用面における科学技術が大きく進歩し、需要にこたえて国産電線が製造され始めることになった時代に対する中高生の関心の薄さをうかがわせる結果となった。

※正解 = 明治時代

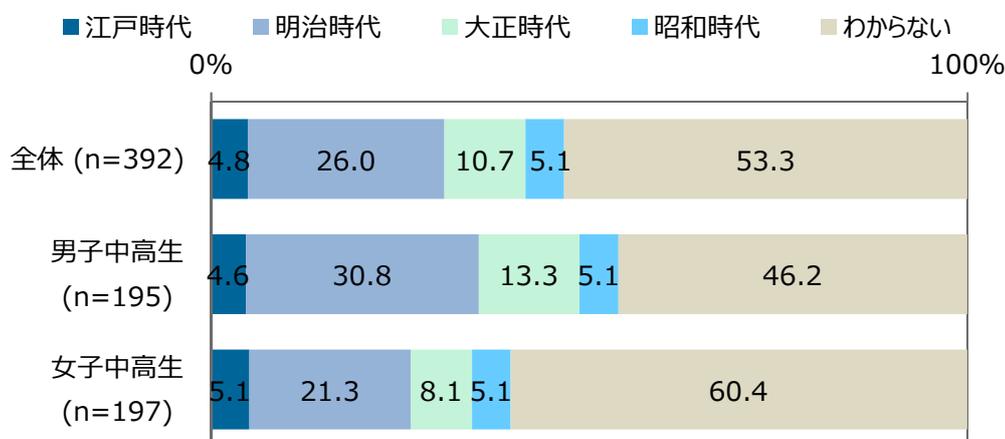
佐久間象山が江戸時代に電線をつくったという説（電線史：昭和34年 社団法人日本電線工業会発行）があるが、日本国内で電線製造会社が立ち上がり、量産体制が整ったのは明治時代である。

回答者： 全員

n=392

Q9.電線が日本で製造され始めたのはいつからか、知っていますか？

※知っている方は時代を選んでください。（単一回答）



本調査に関する問い合わせ先

一般社団法人 日本電線工業会

<http://www.jcma2.jp/>

調査部

research_6033@jcma.jp

※ネットリサーチのDIMSDRIVE (<http://www.dims.ne.jp/>) は、インターワイヤード株式会社が運営するネットリサーチ会社です。